**第64回　日本薬学会東海支部大会　講演要旨作成・提出要領**

講演要旨作成要領

1. 要旨は，Microsoft Word文書ファイルならびにPDF文書ファイルとして作成して下さい．次ページのサンプルをテンプレートして利用し，枠内（横170 mm，縦113 mm）に入るように作成してください．タイプ領域（枠）のサイズを変えないで下さい．
2. 文字は原則として，10.5ポイントのフォントを使用して下さい．フォントは，なるべくMS明朝（日本語）及びTimes New Roman（英語）あるいは同等のものを使用して下さい．日本語のプロポーショナルフォント（MS P明朝など）は使わないで下さい．
3. 演題の後，改行して演者及び共同研究者をタイプし，続けて括弧内に所属をタイプして下さい．その後に1行空けて本文をタイプして下さい．演者の前に○印を記して下さい．氏名の直後と所属の直前に対応番号を付記して下さい（所属が単一の場合も，対応番号として"1"を付記）．

提出要領：　要旨ファイル（Wordファイル、PDFファイルの両方）をe-mail添付で送付して下さい．
要旨ファイルのファイル名は、部門\_大学名\_発表者名　としてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　(例：2\_金城学院大薬\_薬学花子)

　　　　　　e-mailの表題は「東海支部講演要旨」として下さい．

提出先：　所属機関に当支部役員のいる会員は当該役員へ提出いただき、役員の方がまとめて東海支部庶務幹事へ提出してください．（各機関での〆切は各々の役員の指示に従ってください）

役員のいない機関の会員は東海支部庶務幹事へ提出してください．（〆切：5月25日（金））

（東海支部庶務幹事　金城学院大学　永津明人　pharmtokai18@kinjo-u.ac.jp）

|  |
| --- |
| シャクヤク（*Paeonia lactiflora*）の成分研究○金城百合1、大森花子1、守山みどり1、名古屋鯱助1（1金城学院大薬）【目的】・・・（枠は実際の要旨集にも残ります） |
|  |